

技術ノート KGTN 2014020502

現象

[GGH4.X] GGH4.8.0 の次にリリースされるバージョンは、GGH4.9.0 なのか？

説明

GGH4.5.0 → GGH4.6.0 → GGH4.7.0 → GGH4.8.0 とバージョンが上がりましたが、これにより新しいリリース毎にライセンスファイルのアップグレードが必要となり、かつ製品の EOL も多く発生しました。この問題は GraphOn 社も認識しており、2014 年にリリースされるビルドについては、比較的大きな機能追加でマイナー番号が上がります（ライセンスファイルのアップグレードが必要）、主な修正やプラットフォームの追加でサービスパックの番号が上がります（ライセンスファイルのアップグレードは不要）。次にリリースされるビルドは、主に不具合の修正とプラットフォームの追加が行われますので、バージョンは GGH4.8.1 となります。

Last reviewed: Feb 05, 2014

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2014 kitASP Corporation